

# 九州観光推進機構 活動レポート

感動がある。物語がある。九州



— 2014年1月号 —

## ◆ 12月のトピックス

### ○ 台湾での観光展に併せたFIT層誘客のための調査を実施（12月5日～10日：台湾）

台湾の高雄において開催された観光展「まつりイン台湾」において九州観光ブースを設置し、観光PRに併せてアンケートを徴収し、今後一層の増加が予想されるFIT層誘客のための情報収集を行いました。アンケートでは、高雄における九州の知名度はかなり高く、九州の訪問経験者は、ほとんどの方が高雄空港からのチャーター便を利用しているとの回答であり、高雄空港からの直行便の有無が送客に強く反映されていることがわかりました。また、高雄の旅行社も九州への送客意欲は強く、継続的なチャーター便の運航や、高雄での九州PRを望む声が聞かれました。



### ○ 韓国旅行社マスコミ等を招請（12月13日～15日：大分・佐賀）

九州オルレ第三次コース（九重・やまなみコース、唐津コース）のオープンに伴い、韓国からのマスコミ・旅行社などの招請事業を行いました。地元市長・町長や駐福岡大韓民国総領事館、済州オルレの事務局をはじめ、マスコミ、旅行社などの参加者が両コースを歩き、大自然が広がる風景の素晴らしさに感動されていました。特に、コースオープンに合わせて募集した日韓の一般参加者約240人も九州オルレを楽しんでいました。



<九重・やまなみコース>



<唐津コース>

### ○ 「情熱祭り！まるごと九州～Xmas大観光展～」を開催（12月14日～15日：広島）

九州各県及び日本観光振興協会と連携し開催しました。九州のレディによる観光PR、各県観光ブースでの観光情報の提供及びテレビ新広島を活用したPRを行うとともに、九州7県合わせて19のお店に出店いただき、多くの人で賑わいました。



### ○ 九州各県国内担当者会議を開催（12月18日：福岡）

9月の平成26年度観光素材説明会・相談会のアンケート集計に基づき、参加者の拡大と今後の説明会・相談会の内容を議論しました。活発な意見が出て、よりよい説明会になりそうな期待が持てます。

## ○ 中国広東省マスコミ・旅行エージェントを招請（12月20日～25日：佐賀・熊本・宮崎・鹿児島・福岡）

福岡-広州便が10月28日から再開される機会を捉え、中国広東省のマスコミ、旅行会社等の要人6名を招請し、自然豊かな九州の観光、美味しい九州各地料理、温泉、砂蒸し湯、アウトレットショッピング等の体験メニューを組み込んだファミトリップを行いました。また、マスコミ、旅行会社等との意見交換会では、九州の温泉は素晴らしい、空港から温泉までの専用バスがあれば中国からの個人旅行者やリピーターも増えるのではないか等の意見も聞かれました。



## ○ 「九州教育旅行現地視察会」を実施（12月21日～23日：福岡、佐賀、長崎、大分）

近畿・山陽地区の中学校の教職員を中心に、九州の最新の教育旅行素材を体験していただくため、北部九州4県の修学旅行現地視察研修を実施しました。横浜の校長先生方を含め、締め切り前に定員20名を超える参加申し込みをいただきました。



<南島原イルカウォッチング>

この時期としては珍しく本格的な寒波が到来しましたが、心配されたイルカウォッチングも予定通り実施し、先生方は熱心に各地で視察され、各県の最新情報に聞き入っておられました。特に、初めて訪れる方が多かった南島原での体験学習プログラムや大刀洗や長崎での平和学習、また各県のプレゼンでの農家民泊の情報提供が好評でした。そして、教育旅行受け入れに対する熱意を感じていただき各地のもてなしの姿勢に好感をもっていました。



<大刀洗平和祈念館>

既に修学旅行を九州で実施している学校を始め沖縄など他の方面で実施している学校からも、今後の修学旅行の方面を検討するに当たり大変参考になった、との意見を多くいただきました。



<福岡県修学旅行プレゼン>

また、今後も今回のような現地視察会の継続実施について要望がありました。この視察会は、参加者レポートを基に教育家庭新聞の2月17日号（予定）に特集記事として掲載されます。

## ○ 光文社へ協力（12月）

光文社の雑誌「STORY」1月号（12月1日発売）の「ニッポンのカワイイを買う旅へ」というコーナーで、有田や嬉野、波佐見を紹介する企画に協力しました。モデルさんが有田焼の窯元を訪ねたり、焼き物のショップや飲食店等を訪れる内容で、有田～波佐見エリアを中心とした周遊の魅力を紹介する内容となりました。



※ 「STORY」 …月刊/約25万部

## ○ 小学館へ協力（12月）

小学館の雑誌「BE-PAL」1月号（12月10日発売）の「駅から始まる物語」というコーナーで、九州オルレの奥豊後コースを紹介する企画に協力しました。写真家の矢野直美さんが実際に全コースを歩き、コースの魅力を伝えるもので、九州オルレの認知拡大にも繋がる内容となりました。



※ 「BE-PAL」 …月刊/約12万部

## ○ マガジンハウス社へ協力（12月）

マガジンハウス社の雑誌「Hanako」1月号（12月19日発売）の「聖地への旅へ」という特集の中で、阿蘇・高千穂・霧島を紹介する企画に協力しました。「水の聖地」として、同エリアの神社や飲食店、パワースポット等をご紹介し、実際に旅を想定した現実的な情報提供を行うことで旅の誘発に繋がる内容となりました。

※ 「Hanako」…月二刊/約8万部



## ○ ハースト婦人画報社へ協力（12月）

ハースト婦人画報社の雑誌「婦人画報」2月号（12月27日発売）の「ニッポンの世界遺産」特集の中で、屋久島を紹介する企画に協力しました。女優の原田美枝子さんが巡るもので、実際の世界遺産エリアの紹介にこだわったり、自然を守ってきた方との対談を行ったりと、旅の誘発だけでなくイメージアップにも繋がる内容となりました。

※ 「婦人画報」…月刊/約13万部



## ○ BS-TBSへ協力（12月31日放送）

BS-TBSの番組「吉田類の酒場放浪記」の、年末特番で、「九州横断！龍馬の足跡を辿る」という企画に協力しました。幕末に坂本龍馬と勝海舟が実際に歩いたルートをたどりながら、大分・熊本・佐賀・長崎のスポットや史跡と共に、その土地の酒場を紹介する内容で、歴史的なテーマから広域観光を誘発する内容となりました。



## ◆ 九州観光推進機構からのお知らせ

### ○ 1月以降の主な事業

- ・ 会員旅行社担当者会議（1月15日：福岡）
- ・ ひなの国九州フェスタ開催（1月15日～26日：福岡（九州国立博物館））
- ・ 観光プロモーション in 羽田空港出展（1月17日～19日：東京）
- ・ 「第7回九州観光ボランティアガイド大会 in 長崎」（1月20日～21日：長崎）
- ・ 「JSTA観光・地域づくり委員会 in 九州」の開催（1月24日：福岡）
- ・ 目黒雅叙園「九州ひな紀行」出展（1月24日～3月3日：東京）
- ・ 九州・沖縄観光物産展出展（1月25日～26日：大阪）
- ・ 九州のひなまつり広域振興協議会視察研修（2月17日～18日：人吉）
- ・ タイ・海外旅行博出展事業「TITF 2014 #14」（2月20日～23日：タイ・バンコク）
- ・ 「第3回おもてなしフォーラム in 九州」（2月24日：鹿児島）
- ・ 韓国旅行社マスコミ等招請事業（2月28日～3月2日：佐賀・福岡）
- ・ シンガポール・海外旅行博出展事業「NATAS Travel 2014」（2月28日～3月2日：シンガポール）
- ・ 九州オルレモニターツアー（3月8日：平戸コース、3月15日：武雄コース、3月29日：奥豊後コース）
- ・ 第3回評議員会の開催（3月12日：福岡）
- ・ 第3回理事会の開催（3月24日：福岡）

◆ 事務局より

新年明けましておめでとうございます。今年も機構のさまざまな活動をお伝えしていきます。  
どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

[活動レポートの送付先(住所・代表者等)に変更がある場合は、下記までご連絡下さい。]

◇◇お問い合わせ先◇◇

九州観光推進機構 企画部 佐藤  
福岡市中央区渡辺通 2-1-82 電気ビル共創館 7 F  
TEL:092-751-2943 FAX:092-751-2944